

処分場の情報発信

●多治見市立小学校 ごみ処理施設見学会

多治見市内の小学生を対象に、ごみ処理に対する理解を深める取り組みの一環として、多治見市の焼却施設：三の倉センターと名古屋市の最終処分場：愛岐処分場の施設見学会を開催しました。また、この施設見学会を多治見市の皆さまへの情報発信の機会ととらえ、愛岐処分場での活動をPRしました。

(実施小学校)	○南姫小学校	4年生	32名	令和元年	6月10日(月)
	○市之倉小学校	4年生	46名	令和元年	6月12日(水)
	○池田小学校	4年生	60名	令和元年	6月21日(金)
	○根本小学校	4年生	96名	令和元年	7月8日(月)
234名					
(見学施設) ○愛岐処分場(名古屋市施設) ○三の倉センター(多治見市施設)					
※地球村(多治見市施設)にて昼食					

●環境大学による環境学習

自然あふれる愛岐処分場の一角に、古くからの里山があり、平成16年度から地元諏訪町のみなさんと協力して里山や森林の保全活動を行っています。

この里山をフィールドとして、春・秋の2回、なごや環境大学が募集した小中学生を対象に、里山再生の体験学習を実施しています。その際、愛岐処分場の施設を見学して、愛岐処分場の役割をPRしました。

(今年度の実績) 春：5月18日(土) 小中学生26名 秋：11月16日(土) 小中学生 28名

●夏休みこども見学会

愛岐処分場の活動をPRする新たな試みとして、平成29年度より「夏休みを利用した施設見学会」を実施しています。この見学会は小学生(親子)対象として、「広報なごや」にて募集を行い、処分場についての説明や埋立地・浸出水処理施設の見学など一般的な施設見学の他に、浸出水処理施設で薬品による凝集沈殿を室内で実演する実験を行いました。

○8月22日(木) 11名(小学生8名・保護者3名)

○8月27日(火) 14名(小学生9名・保護者5名)

●施設見学の受入(4月～11月まで集計)

愛岐処分場では、各種団体などの見学を受け入れて、情報発信に取り組んでいます。

○名古屋市内各区保健環境委員等 計 9件 196名

○学生(愛知教育大付属名古屋小学校ほか) 計 3件 225名

○その他各種団体 計 1件 5名

合計13件 426名

●副教材での広報(名古屋市及び多治見市)

名古屋市と多治見市の小学校で使用する副教材の中で、「愛岐処分場は、名古屋市の処分場ですが、多治見市と名古屋市の約束でごみ処理施設として利用されている」、「多治見市は、埋立ごみを名古屋市と約束して愛岐処分場で処分している」など、愛岐処分場の役割を紹介しています。

●愛岐処分場の紹介パネル(名古屋市中区：伏見ライフプラザ13階 エコパルなごや)

「エコパルなごや」の常設展示コーナーに、愛岐処分場の紹介パネルを設け、90%埋立が完了している処分場の現状などについて説明し、ごみ減量への理解を深めてもらうブースを設置しています。また、ヴァーチャルスタジオでは、ドローンにより上空から撮影された愛岐処分場の風景やごみ埋立状況、自然環境に配慮して植樹された法面などを紹介しています。

○平成30年度来場者数：約31,500人(平成30年5月3日よりリニューアルオープン)

●多治見市ホームページへのインターネットリンク

多治見市の皆さまに愛岐処分場や専門家会議を知っていただくため、平成24年度から「愛岐処分場の概要」、平成28年度から「愛岐処分場専門家会議」に直接アクセスできるよう多治見市ホームページにリンクを掲載しました。この愛岐処分場専門家会議のページにつきましては、会議開催の経緯や議事録を閲覧することができます。

愛岐処分場紹介パネル



エコパルなごや(中区)

夏休み子供見学会



愛岐処分場(浸出水処理施設操作棟)

環境大学による環境学習



キノコの菌打ち(里山)

多治見市立小学生ごみ処理施設見学会



愛岐処分場(浸出水処理施設)